

## 計画策定に向けた取り組み

出津地区では、これからも暮らしやすいまちであり続けるために、令和4年4月、出津コミュニティ連絡協議会設立準備委員会を発足し、自治会をはじめとした地域の各種団体の皆さんを中心に、今後の地域コミュニティの進め方について話し合いを進めてきました。また、地域の「まちづくり計画」の策定に向けて、令和4年8月と12月に「愛するふるさとの未来を考えてみよう～出津の未来を語り合う会」を開催し、話し合いを通して、「出津地区まちづくり計画」が完成しました。

## 出津コミュニティ連絡協議会設立準備委員会のスケジュール

### 【日にち】

令和4年4月26日(火)  
 令和4年6月3日(金)  
 令和4年10月21日(金)  
 令和5年3月10日(金)  
 令和5年8月22日(火)



### 【構成】

自治会、民生協、小中学校、子どもを守るNW、育友会、育成協、社協支部、地域包括支援センター、消防団、聖マルコ園、カリタス診療所、出津地区まちづくり協議会、外海ツーリズム協議会、出津地区ふれあいセンター運営委員会等

## 出津の未来を語り合う会のスケジュール



## 出津コミュニティ協議会体制



## 出津 地区

# まちづくり計画

出津地区の目指す将来像



夕陽も人もあたたかい



世界文化遺産のまち出津



※本計画は、時代の変化に合わせて、必要に応じて出津コミュニティ協議会で見直しを行います

▶発行 出津コミュニティ協議会(令和5年9月)

分野	テーマ	現状・課題	分野別の 目指す将来像	目指す将来像を実現するために必要な取り組み		部会
				既存の取組み	話し合いの場でも出された意見（一部抜粋）	
地域振興	■つながり ■自治会 ■魅力づくり ■観光 ■情報発信 ■産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が親切で温かい</li> <li>・近所同士のコミュニケーションがとれ、助け合っている</li> <li>・少子高齢化と人口減少している</li> <li>・地域の活気がない</li> <li>・若い人の意見、要望を聞いてほしい</li> <li>・行事、イベントに無関心で参加者が固定化</li> <li>・高齢化により自治会の存続が難しい</li> <li>・世界遺産や道の駅を生かした環境整備</li> <li>・黒崎中学校跡地の活用</li> <li>・ボランティア活動に熱心</li> <li>・今ある資源（農泊体験）などを使って、通過型の観光から滞在型の観光にできないか</li> <li>・出津のよさをPRしてほしい</li> <li>・ゆうこうや牧野だごなど、出津の特産品を売り出してほしい</li> <li>・人手もなく、働く場所もない</li> <li>・農業研修生の需要がある</li> <li>・情報を得る場所が少ない（本屋がない）</li> <li>・自分のまちをよくするという意識が低い</li> <li>・遊びに来て日帰りになる</li> <li>・個人、団体ともに受け入れる魅力も駐車場もある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代と子ども達が残っているまち</li> <li>・自分達がまちをつくっているという気持ちがあるまち</li> <li>・地域全体のつながりがあるまち</li> <li>・人が減っても維持できるまちづくり</li> <li>・外国人も誘致する多国籍なまち</li> <li>・まちがミュージアム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼火（焼き）</li> <li>・夏まつり</li> <li>・出津地区全体の運動会</li> <li>・ド・ロ様と歩くミュージアム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根付きゲートボール場の活用</li> <li>・自然や世界遺産をめぐるウォーキングコースをつくる</li> <li>・留学生の農業研修の受け皿づくり</li> <li>・体験型農業と荒地の活用を促進し、高齢者のパワーを活用する</li> <li>・自分達でできることは自分達で行い、行政の助けから自立する</li> <li>・定住でなくても部分的に関わってくれる人を増やす</li> <li>・外から来た人とコミュニティをつくる</li> <li>・広い世代が参加・交流できるイベントをする</li> <li>・まちづくりのしくみの見直し</li> <li>・特技や資格を活かした人材のマッチングをする</li> <li>・修学旅行を誘致する</li> <li>・体験できることや今ある資源を活かしてPRする</li> <li>・出津でしかできない体験をしてもらう（移住体験）</li> <li>・若い人や新しい人を受け入れる体制をつくる</li> <li>・出津で暮らす魅力をPRする</li> <li>・ワーケーションにいいことをPRする</li> </ul>	地域づくり部会
	■買い物 ■交通 ■施設整備 ■空き家 ■鳥獣被害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店や銀行がない（農協ATMしかない）</li> <li>・店が遠く、買い物弱者に対する地域での対応が必要</li> <li>・交通の便が悪く、料金が安い</li> <li>・割安な乗り合いタクシーがあってもほしい</li> <li>・バス停や狭い道を整備してほしい</li> <li>・空き家が多い</li> <li>・イノシシによる農作物被害が多い</li> <li>・魚釣りに来る人が多く、ごみをそのままにしている</li> <li>・移動販売車（とくし丸）が来てくれて助かっているが、今後どうなるか不安</li> <li>・コミュニティバス停まで遠い</li> <li>・ガソリンスタンドが遠い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル化により、地域外の人に住んでもらえるまち</li> <li>・みんなで協力し合えるまち</li> <li>・地元の人が楽しめるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動販売車が来てくれる</li> <li>・コミュニティバスがある</li> <li>・病院の送迎サービスがある</li> <li>・ゲートボール場がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバスの経路を検討し、観光などに活用する</li> <li>・乗り合いタクシーなど、交通の手段を考える</li> <li>・空き家を使って起業家を応援する</li> <li>・スマホの使い方やマイナンバーの申請など、生活に役立つ公民館講座を充実する</li> <li>・人が集まれる場をつくりたい</li> <li>・移動銀行の継続を要望する</li> <li>・デマンドシステムを考えていく（民間・個人）</li> <li>・学生のために運行数の増便を要望する</li> <li>・交通について、市・バス会社と現場で話し合う</li> <li>・交響楽団の演奏会など、楽しいイベントを開催する</li> <li>・イノシシ対策を講じる</li> </ul>	
	■景観 ■環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海や山の豊かな自然に囲まれた景観が素晴らしい</li> <li>・草木が繁っており景観が良くない</li> <li>・草刈り及び樹木の伐採が大変</li> <li>・耕作放棄地が増えている</li> <li>・景観のよさのアピールが足りない</li> <li>・大城・小城が整備されていない</li> <li>・出津川のホタルがきれい</li> <li>・たくさんの星がきれいに見える</li> <li>・国道側の草が茂っていて見にくい</li> <li>・高齢化で自主的な草刈りができない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人達がたくさん移住するような景観の素晴らしいまち</li> <li>・たくさんの人が外海の景観の魅力を感じるまち</li> <li>・外海の景観のファンを増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会で草刈り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を利用したアスレチック広場をつくる</li> <li>・耕作放棄地活用をすすめる</li> <li>・ド・ロ様の歩いた道を整備したい</li> <li>・観光で来てもらった人に協力してもらう（代わりに特典）</li> <li>・草刈りオーナー制度をつくる</li> </ul>	
	■歴史遺産 ■伝統芸能 ■歴史継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界文化遺産など、キリスト教関連遺産（教会・石垣）がある</li> <li>・ド・ロ神父が伝えた精神や歴史的な建物が残っている</li> <li>・歴史を大事にして郷土を守っていかうとする気持ちがある</li> <li>・伝統歴史に関するPRがもっと必要（かずら引きを知らなかったので）</li> <li>・道路が狭く、各遺産施設をつなぐアクセス不足（コミュニティバスのルート見直しなど）</li> <li>・世界文化遺産名にある「潜伏キリシタン」とド・ロ神父の活動の共存が難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能と過去の出津の記憶が次世代以降にも受け継いでいるまち</li> <li>・来訪者と一緒になって清掃活動や保存をしてくまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かずら引き</li> <li>・鬼火（焼き）</li> <li>・救助院での小学生によるパン・ピザ作り</li> <li>・世界遺産を巡る地図を配布している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界文化遺産等周辺にある遺跡等の活用</li> <li>・大野地区の教会等と保存活用を協力しあう</li> <li>・地区に古くから住んでいる人やお年寄りから昔の話を伝承していく</li> <li>・ド・ロ神父のことを子ども達に継承していく</li> <li>・伝統歴史に関するPRを充実させる</li> </ul>	
■災害 ■防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土砂災害が多く、避難場所への移動や避難場所の確保が心配</li> <li>・事件事故が少なく、治安がよい</li> <li>・屋外で防災無線が聞こえない</li> <li>・消防団のなり手がいない</li> <li>・がけ崩れ指定区域があり、その区域に家が建っている</li> <li>・道路が狭く、車の離合が難しい所がある</li> <li>・海・川のそばに住んでいるので台風がこわい</li> <li>・台風で寄せ集められたゴミが石積みを超えてくる</li> <li>・避難所に行くのが大変（特に高齢者や障害者）</li> <li>・コロナでイベントがなくなり、人とのつながりが少なくなった</li> <li>・避難指示が出ても家にとどまる人が多い</li> <li>・近所同士の付き合いがなく、隣人を知らない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力しながら助けあえるまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員の家庭訪問</li> <li>・年末に夜警、パトロール</li> <li>・地区の道路脇等の草刈り</li> <li>・防火水槽の見回りや草刈り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性消防団員の紹介や他地区の事例を参考に女性消防団員を増やす</li> <li>・ささえあいマップを活用する</li> <li>・ささえあいマップ、手助けが必要であることを知らせるマークづくり</li> <li>・イベントを復活させ地域のつながりをつくっていく</li> </ul>	防災防犯部会	
■高齢者福祉 ■健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯や一人暮らしが多い</li> <li>・高齢者が集う場所がほしい</li> <li>・医療機関が多く、送迎もしており高齢になっても安心である</li> <li>・専門的な医療機関（人工透析など）が遠い</li> <li>・坂が多くウォーキングに最適で、ふれあい健康教室もある</li> <li>・高齢者の配食サービスが廃止となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢になり、一人暮らしになっても安心して暮らせるまち</li> <li>・健康づくりのために、総合病院に安心して通院できる環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲートボールを通じたお茶会など交流の場がある</li> <li>・認知症サポーター養成講座への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物ツアーをしたい</li> <li>・社協のバスの有効利用</li> <li>・高齢で足が上がらないので、コミュニティバスからタクシーに移行を検討する</li> <li>・コミュニティバスではなく、家まで来てもらえるサービスを検討する</li> <li>・一人暮らしの見守りをする</li> <li>・高齢者が集まる場をつくる</li> <li>・屋根付きゲートボール場を有効利用する</li> </ul>	健康福祉部会	
■子ども ■少子化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが素直で、地域が教育に協力的</li> <li>・子どもが遊べる場所がない</li> <li>・子どもがいないと行事等に参加しない</li> <li>・PTA活動と自治会の関わりが希薄になっている</li> <li>・少子化で、子ども会がなくなり、伝統行事もなくなる</li> <li>・子どもを見守る人が少ない</li> <li>・仕事や住宅がない</li> <li>・個人情報の壁がある</li> <li>・若い夫婦が住める環境が必要である</li> <li>・入居できる空き家が少くない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出津っ子あふれるまち！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども食堂</li> <li>・ホタル観賞会</li> <li>・折り紙教室</li> <li>・外海中学校の茶園活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを増やす取組をする</li> <li>・子育て世代に向けた住環境を整える</li> <li>・見守り、立哨を行う</li> <li>・地域の行事に大人、子どもを取り込むことで、顔の見える関係をつくる</li> <li>・出津地区の魅力をSNS等で発信し、移住者を増やす</li> </ul>	健康福祉部会	